

12/11 木曜

石原官房参与が辞任 政党支部が 雇調金受給

自民党的な石原伸晃元幹事長は10日、自民が代表を務める政治団体が雇用調整助成金を受給していた問題の責任を取り、内閣官房参与を辞任すると岸田文雄首相に伝え、認められました。石原氏は10月の衆院選で野党統一候補に敗れ落選したものの、4月の立候補成金を計60万円受け取光立国などを批判する内閣

官房参与に起用されましたが、首相と個人的に親しく、「お友達入事」「失業対策」と批判する声が上がりました。岸田首相は10日夜、記者会見に対し、石原氏が起用か否もなく辞任したことを「遺憾である」とは

その後、石原氏が代表を務める自民党東京都第八選挙区支部が昨年、新型コロナウイルスの感染拡大で助成率が上がっていた雇用調整助成金を計60万円受け取問われます。